

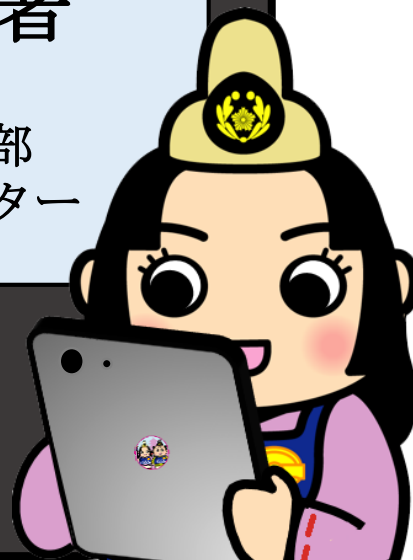
サイバーかるた 《解説書》



京丹後警察署



監修：京都府警察本部
サイバーセンター



【あ】

あくい も こうげき 悪意を持った サイバー攻撃



サイバー攻撃には、攻撃対象のコンピュータに大量のデータを送信し、負荷を掛けるなどして、そのコンピュータによるサービスの提供を不可能にするものがあります。また、コンピュータに不正侵入する、コンピュータウイルスに感染させるなどして、管理者や利用者の意図しない動作をコンピュータに命令するものもあります。

セキュリティのレベルを高めることで、被害に遭う確率を減らすようにしましょう。

- 悪意
相手にとって害のあることを理解した上で行動すること、他人や物事に対していただく悪い感情、または見方のこと。

【い】

いつわ じょうほう 偽りの情報フェイクニュース



悪意を持った者が、インターネット上でフェイクニュースを発信することがあります。こうして発信された情報を、そのまま拡散してしまうと、あなたが偽りの情報を広げてしまうことになります。

インターネット上には、偽りの情報が溢れていることを理解し、手元に来た情報を鵜呑みにせず、その情報が正確なものか見極めることが大切です。そうすることで、悪意のある人の駒にならないようにしましょう。

- フェイクニュース
虚偽の情報で作られたニュースのことをいう。主にネット上で発信・拡散される嘘の記載を指すが、誹謗・中傷を目的とした個人発信の投稿等を含む場合もある。

【う】

みぢか ひそ ウイルスは あなたの身近に 潜んでる



コンピュータやインターネットの世界にも、「ウイルス」が存在します。ウイルスに感染してしまうと、感染したスマートフォンやパソコンの情報を盗み取られるだけでなく、友人に感染を広げてしまうこともあります。また、スマートフォン等に乗っ取られて、いつの間にか攻撃者によるサイバー攻撃に使われるなど、加害者の立場になってしまうこともあります。

ウイルス感染を防ぐため、セキュリティソフトを導入するなどして、スマートフォン等の守りを固めるようにしましょう。

- セキュリティソフト
パソコン、スマートフォン等のセキュリティを確保することに貢献するソフトウェアをいう。

【え】

エヌ エヌ エヌ ひそ きけん SNS に 潜む危険



SNSの普及により、会ったことのない人ともネットワーク上で簡単にコミュニケーションを取れるようになりました。こうしたコミュニケーションは楽しい反面、お互いの顔や姿が見えないため、誹謗中傷の応酬に発展したりすることがあります。また、悪意を持った人が、知り合い同士の空間という安心感を利用して、犯罪を犯すケースもあります。

SNSを利用する際には、多様な価値観や悪意を持った人がいることを忘れず、モラルと警戒心を持つようにしましょう。

- SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）
登録された利用者同士が交流できるWebサイトの会員制サービスのことをいう。

【お】

おし だいじ じょうほう 教えないで 大事な情報 パスワード



スマートフォンやパソコンなどの端末やWebサービスを使う上で、欠かせないのが「パスワード」です。パスワードは、正当な利用者だけが端末やWebサービスを利用でき、他人が利用できないようにするための鍵の役割を果たすものです。適切に管理しなければ、私たちの利用するWebサービスに不正な侵入をされ、情報やお金が盗まれてしまうかもしれません。

パスワードの重要性を認識した上で、他人の目に触れないような適切な方法により、パスワードを管理するようにしましょう。



【か】

かくじつ まも 確実に あなたを守る フィルタリング



インターネット上には、青少年に有害な情報も掲載されています。犯罪やトラブルに巻き込まれないようにするため、日頃から家庭でのコミュニケーションをとって、インターネットの危険性を考えたり、年齢や利用に応じたフィルタリング設定を行っておくようにしましょう。

○ フィルタリング

主に未成年者の違法・有害なウェブサイトへのアクセスを制限し、安心してインターネットを利用できるよう手助けするサービスをいう。

【ま】

き けいこくがめん さぎ 気をつけて その警告画面 サポート 詐欺



インターネットを閲覧中のパソコンやスマートフォンの画面に、ウイルス感染したかのような嘘の表示をして、利用者の不安を煽り、画面に記載されたサポート窓口で電話をかけさせ、遠隔操作ソフトをダウンロードさせたり、サポートの名目で金銭をだまし取ろうとする詐欺が発生しています。

少しでも違和感を感じた場合は、作業を中止するようにしましょう。



【く】

だま クリック一つで 騙される



Webサイトや電子メールに記載されたURLを一度クリックしただけで、一方的にサービスに入会したなどの契約成立宣言をされ、料金の支払いを求められるワンクリック詐欺の被害が発生しています。この種のケースでは、正当な契約手続きが完了しているように見せかけたり、利用者が誤って契約してしまったと思わせる仕組みを施すなど、巧妙な手口が確認されています。

利用状況や支払理由などを確認しようと表示された連絡先に連絡すると、相手に個人情報を知らせることにつながりますので、連絡を取らないようにしましょう。

【け】

けんり しんがい ちよさくぶつ いほう 権利の侵害 著作物の違法アップロード



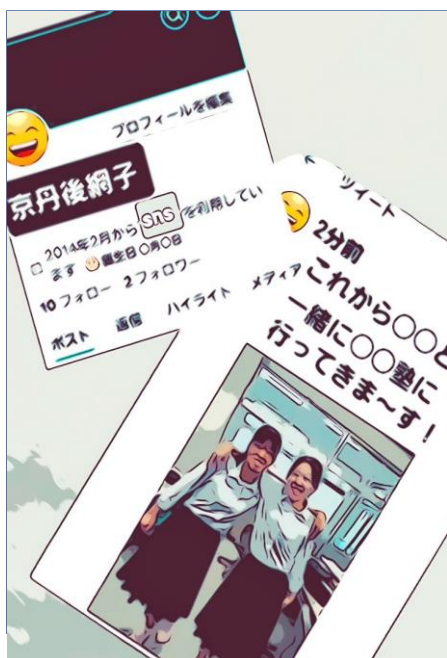
インターネットは、様々な情報を共有する場ですが、映画、アニメ、テレビ番組、音楽、マンガ等の作品を著作権者の許可を得ずにインターネット上にアップロードして配信する行為は、犯罪となります。

アップロードする場合には、それがアップロードして良いデータなのかをよく考えてから行いましょう。

- アップロード
自分のコンピュータから、ネットワーク上のWebサーバなどにファイルを保存することをいう。

【こ】

こうかい こじんじょうほうだれ 公開しない 個人情報 誰にでも



SNSやインターネット上で、悪意のある人に個人情報や画像が渡り、あなた自身が狙われることのないように、投稿する内容には気をつける必要があります。

例えば、SNSを利用する場合、サービスの規約で必須とされる個人情報以外を入力しないようにしたり、投稿の公開範囲の設定を身近な人に限定しておくなど、必要以上の個人情報が他人の目に触れないようにしておきましょう。



【あ】

さいしん たいさく 最新のウイルス対策 しておこう



インターネットに接続する端末には、ウイルス対策ソフトを入れておくことが重要です。また、ウイルスは次々に新しい種類のものが登場しますので、ウイルス対策ソフトのデータを、更新するようにしましょう。

さらに、普段から使っているソフトウェアには、時間が経つとともに、脆弱性と呼ばれる情報セキュリティ上の弱点が見つかることがあります。この弱点をそのままにしておくと、ウイルスに感染する可能性が高くなりますので、ソフトウェアの更新についても習慣化するようにしましょう。

- ウイルス対策ソフト
コンピュータをウイルスから防御するためのソフトウェアのことをいう。

【し】

しゅうち きけん ばしょ はい 私有地や 危険な場所には 入らない



「位置情報ゲーム」と呼ばれるジャンルのゲームがあります。スマートフォンを持って現実世界に飛び出し、モンスターを捕獲したり、様々な場所でキャラクターと写真を撮ったり、あるいは全国の駅を巡るといった多様な種類が登場しています。

危険な場所や私有地に無断で立ち入ったり、工作物に衝突するといったトラブルに発展することがないように、ゲームをする際には、モラルと注意力を持つようにしましょう。

【す】^{かてい き しょう}スマートフォン 家庭で決める 使用のルール

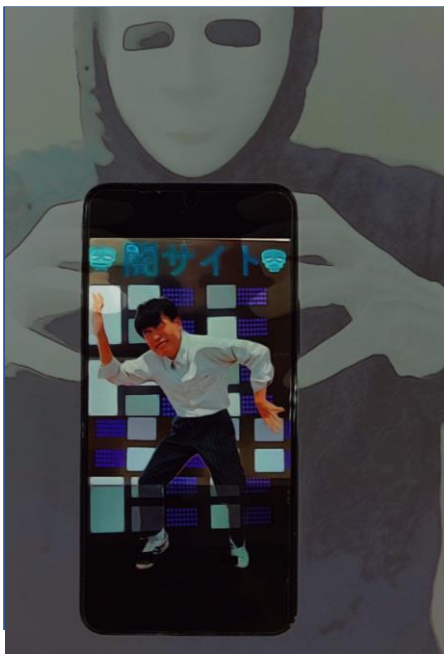


インターネット関連の犯罪に遭わないためには、こういった犯罪がどのように行われるのかわかっておくことが大切です。また、犯罪に当たる行為をした子供が、その行為が犯罪だと知らなかったという例もあります。知ることは、犯罪の抑止にもつながりますので、是非とも家庭での話題の一つとしてください。

その上で、スマートフォンを利用する時間や方法について話し合い、セキュリティソフトやフィルタリングサービスの必要性を子供と一緒に確認しましょう。



【せ】^{せつぞく やみ}接続しない 闇サイト



違法行為を誘発する「闇サイト」を興味本位に閲覧していると、悪意を持った人の魔の手が忍び寄ってきます。

例えば、違法薬物の使用を持ちかけられるかもしれません。薬物は、乱用する者を蝕むだけでなく、その影響によって引き起こされる幻覚や妄想から、他人を発作的に傷つけるなど、凶悪な事件発生の引き金にもなっています。たった一度の好奇心からやめられなくなり、亡くなる人もいます。

危険な人や情報が集まる闇サイトには、絶対に近づかないようにしましょう。

- 闇サイト
犯罪などの違法行為の誘発を目的としているWebサイトの総称をいう。

そ

そうきん かね せいきゆう 送金やお金の請求 だまされないで



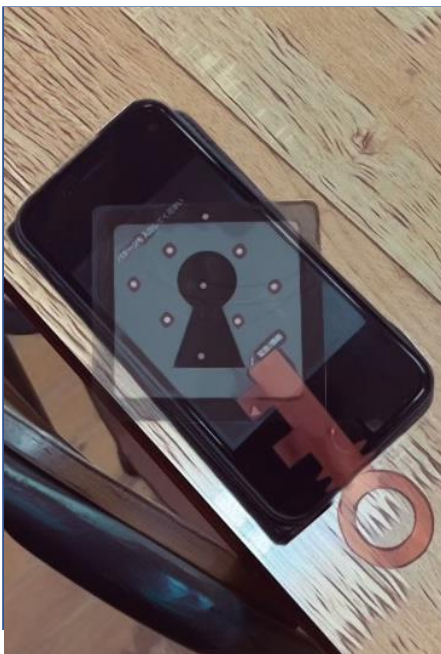
インターネット事業者やサイト開設者を名乗る者が、SMSや電子メールで「インターネットの未納料金が発生している」などと送信し、実際には使用していない料金を支払わせようとする架空請求詐欺が発生しています。

「コンビニで電子マネーカードを買って」「カードの番号を教える」は詐欺ですので、絶対に応じないようにしましょう。



た

たんまつ がめん じょうほうまも 端末の画面ロックで 情報守ろう



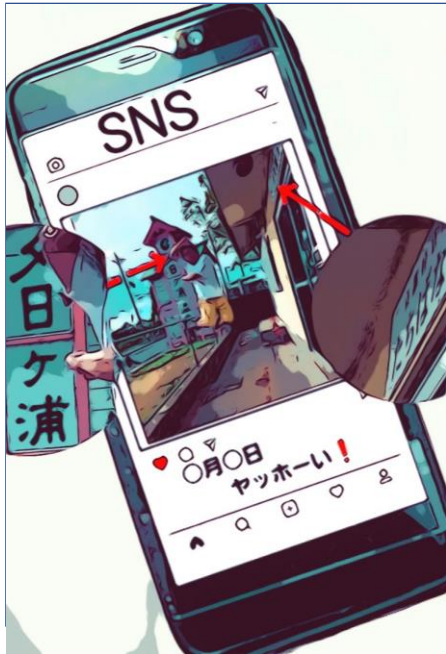
スマートフォンの情報を守る第一歩は、待ち受け時に画面をロックしておくことです。画面ロックには、PINコード、パターン、生体認証といったものがあります。

画面ロックの機能を設定していても、スマートフォンのロックを解除したまま放置したり、ロックを解除している状態の画面を見られたりすれば、情報を盗まれる可能性があります。

スマートフォンは、持ち歩く情報の金庫ですので、必ず自分のそばに置き、こまめに画面ロックをかけるようにしましょう。

【ち】

ちゅうい み しゃしん 注意して みんなが見てる その写真



SNSやWebサイトに、自宅や普段立ち寄る場所、自分の写真などを掲載していると、その写真の背景や位置情報により、あなたが特定されてしまい、ストーカーや泥棒がやってくるかもしれません。また、無断で複製され、自分の姿が映っている画像や自分が撮影した写真などが、無断で使われてしまうこともあります。

楽しい気持ちのまま勢いで投稿せず、投稿して問題のない画像や動画なのかを、よく考えて投稿するようにしましょう。

- 位置情報
人や機器などの今存在している場所に関する情報のことをいう。

【つ】

つか たにん 使わない 他人のID パスワード



サイバー犯罪の犯人という、それなりの年齢に達した悪意のハッカーを想像するかもしれませんが、未成年者が不正アクセス事件を起こすケースも発生しています。

人の家の鍵を使って人の家に入れば犯罪となるように、他人のID・パスワードを使ってログインすることも犯罪となります。

好奇心や軽い気持ちで、取り返しの付かない過ちを犯さないようにしましょう。

- 不正アクセス
利用する権限を与えられていないコンピュータに対して、不正に接続することをいう。実際にそのコンピュータに侵入したり、利用したりすることを不正アクセスに含むこともある。

【て】

ていねい ことば きづか
丁寧な言葉と気遣い ネットでも

インターネット上では、現実社会と同様に、多くの人々が様々な目的を持って情報のやりとりしており、その活動はますます活発になっています。

情報の受信・発信に伴って生じるリスク、社会的責任、法的責任を自分自身が負わなければならないことは、インターネットの世界も現実の世界も同じです。

ネットワークを快適に利用し、スムーズな情報交換を行っていくため、現実社会と同様に、お互いの立場を尊重して、気遣いのある行動を取るようにしましょう。



【と】

と け きがる か こ あんい はいしん
取り消せない 気軽な書き込み 安易な配信

「炎上」という言葉をよく耳にするようになりました。多くの場合は、世間一般の「モラル」に照らし合わせて、おかしいと思われるものに対して炎上は発生します。

炎上してしまうと、行為者は非難され、損害賠償責任が発生したり、名誉棄損で訴えられることもあります。また、嫌がらせをされた店舗の閉店、行為者を雇っていた会社による謝罪等、大きな反響が生じることもあります。

問題となることは「しない」「させない」「撮らない」「投稿しない」ようにしましょう。

○ 炎上

特定の人物がSNSなどに投稿した内容が不適切であるとして拡散され、多くの人から集中的に非難を受けることをいう。

【な】

じぶん まわ きけん ながらスマホ 自分も周りも 危険にさらす



「ながらスマホ」は危険です。ついついスマートフォンの画面を見ながら歩いてしまいそうになりますが、わずかの時間スマートフォンを見ているだけで、誰かにぶつかったり、線路に落ちたり、車に轢かれたりするおそれがあります。また、わざとぶつかってきた者から、難癖をつけられて、金銭を要求されるトラブルが発生することもあります。

スマートフォンの画面を見ながらの移動は、危険ですのでやめましょう。



【に】

にせ ねだん 偽サイト だまされるな その値段

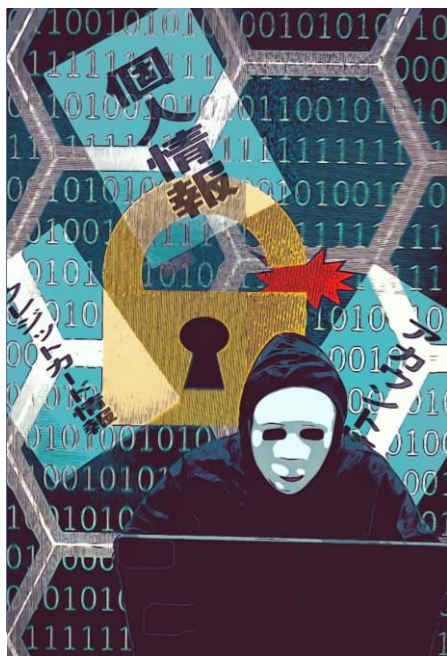


「インターネット通信販売で商品を購入したが、注文した商品が届かない。」といったトラブルが発生しています。また、SNSやWebサイト上で、大幅な値引きを掲げている広告などから、偽サイトに誘導されて購入手続を進めてしまい、クレジットカードの情報が盗まれてしまったというケースもあります。

販売価格だけに目を奪われず、WebサイトのURL、販売業者の情報、文書の表現等をしっかりと確認して、少しでも怪しいと感じたら取引をしないようにしましょう。

【ぬ】

ぬす じゅうようじょうほう あくよう 盗まれた 重要情報 悪用される



悪意を持った攻撃者は、個人情報、クレジットカード情報、各種サービスのID・パスワードを盗むと、それを犯罪に使用します。

例えば、銀行のインターネットバンキングに不正にログインして別の口座に送金し、お金を盗み取るかもしれません。

情報を登録しているWebサービスなどから、間接的に流出してしまうこともあります。まずは自分の手元から情報が流出しないように注意しましょう。

- 不正送金
インターネットバンキング利用者のID・パスワード等を盗み、預金を不正に送金することをいう。

【ね】

いぞん て はな ネット依存 スマホが手から 離れない



スマートフォン、タブレット端末等の普及に伴い、常にインターネットに触れていないと不安を感じる「ネット依存」と呼ばれる症状が見られるようになりました。

ネット依存になってしまうと、自身の健康面や周囲との人間関係にも問題が生じてきます。学生の場合は、ネットを優先してしまい、遅刻、成績不振、不登校になることも考えられます。

スマートフォン等を使用するメリットとデメリットを認識し、適切なバランスで使用していくことで、インターネットと上手く付き合うようにしましょう。

【の】

の 乗らないで 知らない人の 甘い誘い



インターネット上では、様々な人とつながることができますが、相手の本当の姿はわかりません。SNSなどで未成年者と同じ年齢や性別になりすまして近づき、相手の警戒心を和らげて裸の写真を送信させる自撮り被害が発生しています。また、SNSやゲームサイトで知り合った人からの誘い出しに応じてしまい、被害に遭うケースも見られます。

現実の知り合いでない人に、会おうと誘われた場合は、基本的に会わないようにしましょう。

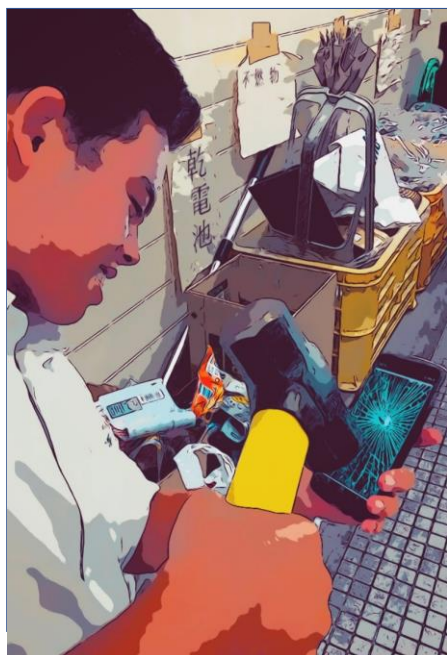
○ 自撮り被害（セクスティング）

通信相手の求めに応じて、自分の裸などの画像を撮影し、送信してしまうことで起こる被害をいう。

他に、交際していた相手が、別れた腹いせに裸の画像をインターネットに流す行為「リベンジポルノ」も問題となっている。

【は】

はいきまえ 廃棄前に データを消去



スマートフォンには、住所録、写真、メール等の個人情報が詰まっていますので、売却や譲渡する場合には、データを確実に消去しておく必要があります。

これを怠ると、メールや写真が流出したり、住所録に登録された友人宛てに迷惑メールが送信されてしまうかもしれません。

データが復元される可能性を排除したい場合は、物理的に破壊する機械がある場所に持ち込むなどして、データを読み出せないようにしましょう。

ひ

ひぼうちゆうしょう たにん きも かんが 誹謗中傷 他人の気持ちを考えよう



「インターネット上で誹謗中傷の書き込みをして罪に問われた」というニュースを耳にしたことがあるのではないのでしょうか。

誹謗中傷する内容の書き込みをすると、民事上の損害賠償責任を問われるほか、刑事上の罪に問われる可能性があります。

インターネットは匿名性が高く、軽い気持ちで書き込みをしてしまいそうになるかもしれませんが、現実社会と同様に傷つく人がいます。

その書き込みが、人を傷つけるものでないか、よく考えて投稿するようにしましょう。



ふい

じょうほうねら フィッシング あなたの情報狙ってる



実在する金融機関、ショッピングサイト等を騙^{かた}って、メールやSMSで偽サイトに誘導し、住所、氏名、銀行口座番号、クレジットカード番号等の重要情報を入力させて盗み取るフィッシング詐欺が発生しています。

ID・パスワードが盗まれると、アカウントを乗っ取られてお金を奪われたり、ショッピングサイトで勝手に買物をされることもあります。

偽サイトは、実在するサイトをそのまま複製したものが多く、見た目では偽物だと判断することは非常に困難です。電子メールやSMS内のリンクをクリックしないようにして、フィッシングサイトに接続しないようにしましょう。



へビロテしないパスワード



他人に自分のユーザーアカウントを不正利用されないようにするには、適切なパスワードの設定と管理が必要です。

パスワードは、他人に推測されにくく、ツールなどで割り出しにくいものが好ましいです。例えば、「個人情報からは推測できないこと」「英単語などをそのまま使用しないこと」「アルファベットと数字が混在していること」が安全なパスワードの要素とされています。

あるサービスから流出したアカウント情報を使用して、他のサービスへの不正ログインを試みる攻撃手法もありますので、パスワードは、複数のサービスで使い回さないようにしましょう。



ほ ほんとう ^{み おぼ}身に覚えのない料金請求



携帯電話の番号だけで送ることができるSMSに、心当たりのない料金請求メッセージが送信されてくる場合があります。

悪意を持った送信者は、「有料サイトの利用料金が未納になっている」「支払わなければ勤務先や家族に連絡する」「裁判で訴える」といった表現を用いて、不安を煽り、不当に料金を支払わせようとしてきます。

返信することで、自分の個人情報を相手に知らせることになったり、催促・督促メールが届くようになったりしますので、取り合わないようにしましょう。

【ま】

ま 待ってほんとにいいの その課金 かきん



次々に課金をしてしまい、後に引けなくなって、驚くほどの金額を支払うことになったという話があります。また、親の知らない間に、子供が課金を繰り返してしまい、高額請求が届いたというトラブルも発生しています。

課金そのものは、犯罪行為ではありませんが、お金を得るために、子供が犯罪に巻き込まれることも考えられます。

課金の都度、パスワードの入力が必要な設定にしておいたり、課金のルールをしっかりと決めておくようにしましょう。



【み】

み お 見落とさないで まわ 周りの変化



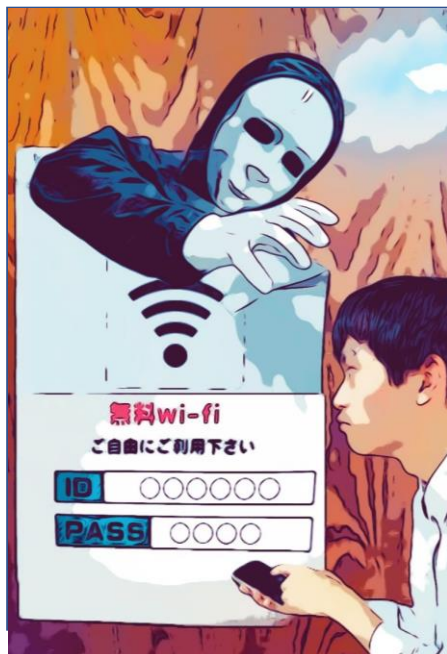
近くの友人に変化はないですか。持ち物や服装が突然変わったり、SNSで知り合った人と遊んでいると話していたり、何かに悩んでいる様子はありませんか。

その言動や態度の変化に気づいてあげられるのは、あなただけかもしれません。

友人がトラブルを抱えているのであれば、犯罪の加害者や被害者とならないよう、問題を取り除くことが必要ですので、周囲に相談するようにしましょう。

【む】

むりよう わいふあい きけん ひそ 無料Wi-Fi 危険が潜む



無料で利用できる公衆無線LANいわゆるフリーWi-Fiが至るところに設置され、どこでもインターネットを利用できる環境が整ってきました。しかし、気軽に公衆無線LANを利用していると「IDやパスワードが流出する」「個人情報盗まれて悪用される」「閲覧しているWebサイトやメールの内容をのぞかれる」といったおそれがあります。

無料のWi-Fiスポットを利用するときは、通信が暗号化されているかを確認しましょう。また、自分のIDやパスワードを入力してログインする場合や個人情報などの重要事項を送受信する場合には、無料Wi-Fiスポットの利用を控えるようにしましょう。

【め】

めいわく ひら 迷惑メールは 開かない



どんなにセキュリティを固めても「振り込め詐欺」や「標的型攻撃」などに対して、本人がだまされてしまい犯罪者に操られてしまうと、全ては無意味になってしまいます。

迷惑メールが届いた場合は、開封することなく削除するようにしましょう。

- 標的型攻撃
特定の組織を狙って、機密情報や知的財産、アカウント情報（ID・パスワード）などを窃取しようとする攻撃をいう。

【も】

も こうどう モラルを持った行動を



インターネットは、世界につながるネットワークです。情報を集約したり、遠くにいる人とメールや掲示板でコミュニケーションをとることができるため、有効に利用すれば非常に便利なツールです。一方で、些細な気持ちでしたことが、人を傷つけ、予想も付かなかった大きな問題になることがあります。

「差別的な情報」「公序良俗に反する情報」「虚偽の情報」「他人の名誉・信用を傷つけるおそれがある情報」「他人のプライバシーを侵害するおそれのある情報」は、発信しないようにしましょう。

- 公序良俗
国家・社会の公共の秩序と普遍的道徳をいう。

【や】

やみ はんざい いか 闇バイト それは犯罪 関わらない



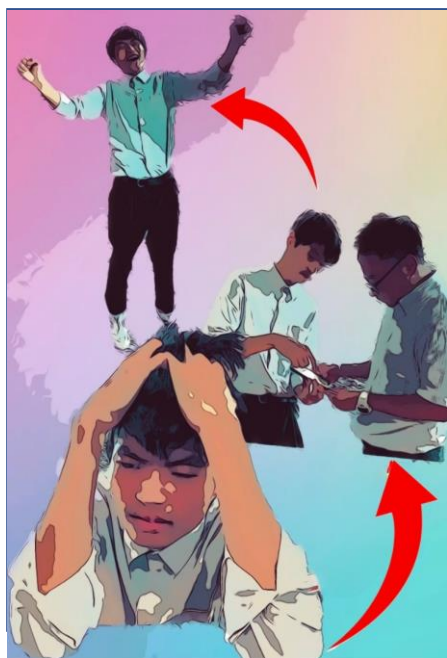
SNSやインターネット掲示板などで、短時間で高収入が得られるといった甘い言葉で、闇バイトの募集がされています。応募してしまうと、詐欺の受け子・出し子、強盗の実行犯など、犯罪組織の手先として利用されてしまいます。

一度でも闇バイトをしてしまうと「やめたい」と思っても犯罪組織に脅されて、逮捕されるまで抜けることができません。逮捕された後に待ち受けるのは、懲役や損害賠償です。闇バイトには、絶対に関わらないようにしましょう。

- 受け子・出し子（特殊詐欺）
警察官、金融機関等を騙り、被害者の自宅などに行き、現金やキャッシュカードをだまし取る犯人のことを受け子という。また、被害者からだまし取ったキャッシュカードなどを使って、ATMから現金を引き出す犯人のことを出し子という。

【ゆ】

ゆうき だ まわ そうだん 勇気を出して 周りに相談



SNS上でのやりとりやインターネットを介しての買い物、契約等、日常のいろいろな場面で、トラブルに巻き込まれる可能性があります。トラブルに巻き込まれてしまうと、大なり小なり平穏な日常が阻害されてしまいます。

突然、予期していないトラブルに見舞われた際に、一人で適切に対処することは難しいものです。迅速かつ的確に対処することによって、その影響を最小限に食い止めることができる場合もありますので、勇気を出して周りに相談するようにしましょう。



【よ】

よふ からだ わる 夜更かしスマホは 体に悪い



スマートフォンで夜遅くまで友達とメールやSNSをしたり、Webサイトを閲覧したりしないようにしましょう。

便利なスマートフォンですが、周囲の人達が見えなくなってしまうたり、体を壊してしまうネット依存になってしまうと本末転倒です。また、昼夜逆転の生活になり、朝起きられなくなるなどして仕事や学業に支障が出る事態も、避けなければなりません。

スマートフォンは、1日の利用可能な時間を決めておくようにしましょう。

【ら】

らく かせ わな 楽して稼げる それは罠

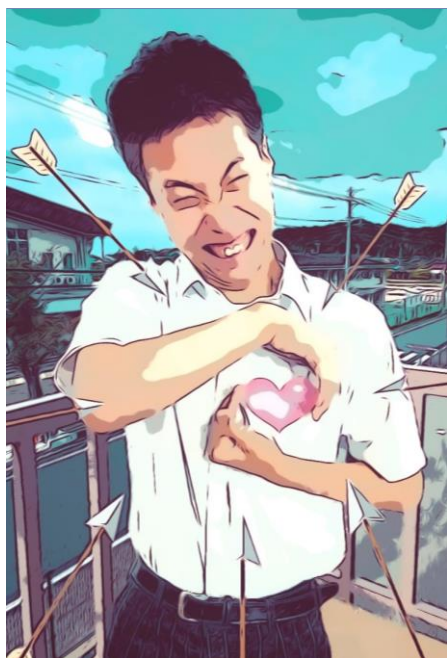


アルバイトを探すときは「高額」「即日現金」「高額即金」「副業」「ハンドキャリー」「書類を受け取るだけ」「行動確認・現地調査」等の言葉に注意してください。楽をして大金を稼げる安全なアルバイトは存在しません。

申込時に匿名性の高いアプリのインストールを求められる場合は、闇バイトの可能性があります。怪しいと思ったら、周囲に相談するようにしましょう。

【り】

み ころ すき リアルでも ネットでも 見せない心の隙



関係機関が常に注意喚起をしていますが、「オレオレ詐欺」「振り込め詐欺」等、人をだましてお金を巻き上げる特殊詐欺の被害が、未だに発生しています。

なくなる理由の一つに、人の「心の隙」を突いた攻撃だからということがあります。

詐欺の犯人は、心の隙を突く攻撃を得意としています。自分自身でだまされていることに気づくのは難しいものですので、お金の要求があった場合には、周囲の人に相談するようにしましょう。



【る】

ルールを守って 楽しい毎日

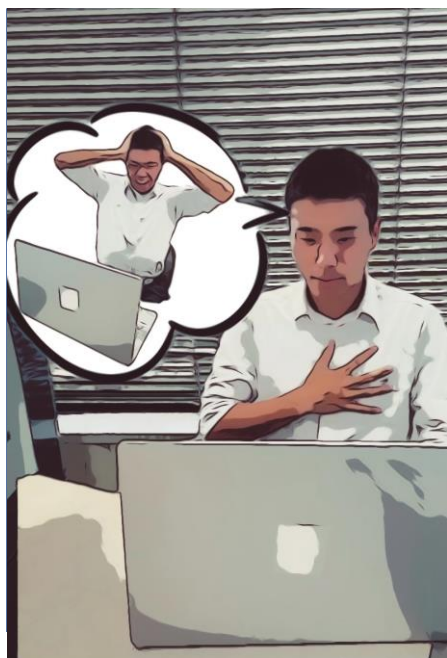


インターネットを利用する際には、「インターネット社会でも、実生活と同じルールとマナーを守る」「他人のプライバシーを尊重する」「住所・氏名などの個人情報を入力する時は、十分注意する」「ID・パスワードの管理を徹底する」「他人のミスを大げさに指摘しない」「メールを送る前に、内容をよく確認する」「面と向かって言えないことは書かない」といったルールを守るようにしましょう。

スマートフォンの使用時間や方法などのルールについても、家庭で話し合っておくようにしましょう。

【れ】

冷静に 対応しよう ネットトラブル



悪意を持った攻撃者は、相手を焦らせたり、不安にさせる内容のメール・SMSやWebサイト画面をディスプレイに表示させることで、冷静な対応が取れないように仕向けてきます。

もしそのようなメール・SMSを受信したり、画面が表示された場合には、慌てて対応することなく、一呼吸置いて冷静に判断するようにしてください。もし、判断に迷うようであれば、周囲の人に相談するようにしましょう。



【ろ】

のこ あくい こんせき ログに残る 悪意の痕跡



私たちは、現実世界の住人であり、インターネットの中だけで生きていくことはできません。ネットの闇に隠れても、攻撃者が人であれば、現実世界での痕跡を完全に消すことはできません。犯人はこっそり行動しているつもりでも、通信事業者には契約したユーザーがインターネット上で行った行動が通信記録（ログ）という形で残されています。犯罪予告などをした人が、警察に逮捕されるのはそのためです。

「ネットは決して匿名ではない」ということを忘れないようにしましょう。

【わ】

わる ぜったい 悪ふざけ ネットいじめは 絶対ダメ



インターネットの普及によって、いじめの一部がSNS上で行われるようになり、周囲の者がいじめに気づくことが難しくなりました。

SNSへの投稿やSNSのグループチャットで、誰かの悪口を言ったりする「ネットいじめ」は、やっている本人たちは軽い気持ちでも、時に相手を激しく追い込んで悲劇を招くことになります。

物理的ないじめは当然のこと、インターネットを使ったいじめも絶対に行ってはいけないことを理解しましょう。

【を】

たいせつ コミュニケーション(を)大切に



今では、まるで隣に座っているかのようにチャットしたり、SNSで写真を送り合ったりして、遠くの人とコミュニケーションをとることができます。

ネットを使ったコミュニケーションは、人と人の意識のつながり合いを容易にします。ですが、これに頼りすぎることなく、現実世界における日常の挨拶や会話などを通して、お互いの存在を認め合い、考えや気持ちを伝え合うことも非常に大切なことです。

SNSは、あくまで人間関係構築の補助となるツールですので、インターネットの世界をよく知った上で「時代に合わせたコミュニケーション」を取り、良好な人間関係を構築しましょう。

【ん】

お ん? スマホを落として さあ大変 たいへん



インターネットに関する危険は、悪意を持った者の攻撃だけではありません。スマートフォン等の情報端末を落としてしまった場合、単に「物」を紛失しただけではなく、中に入っている電話番号、メール、写真等の様々な情報を失うこととなります。その情報は戻ってきませんし、盗まれた情報が悪用されることもあります。

スマートフォン等の情報端末は、非常に大切な物です。屋外に持ち出す際には、その所在を常に把握しておくようにしましょう。



京丹後警察署オリジナルキャラクター
～リトルポリス～



京都府警察本部サイバーセンター
オリジナルキャラクター
～才羽京子～

【主要著書等】

- ネットワークビギナーのための情報セキュリティハンドブック
2021年12月31日 Ver.4.20
(内閣官房 内閣サイバーセキュリティセンター (NISC))
- 国民のためのサイバーセキュリティサイト (総務省)

サイバーかるた 《解説書》

令和5年9月 発行

編集・発行 京都府京丹後警察署
制作協力 丹後緑風高等学校

